

福井県感染症発生動向調査速報

<<令和4年>>

<週報> 第44週 (令和4年10月31日～11月6日)

発行日: 令和4年11月9日

発行: 福井県健康福祉部保健予防課

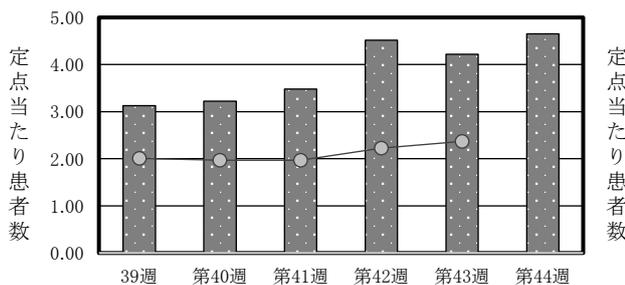
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

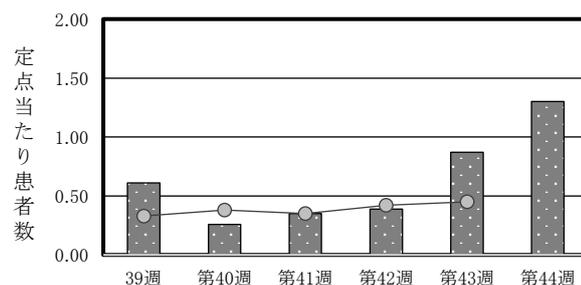
◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎107名(4.65名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎30名(1.30名) ③RSウイルス感染症22名(0.96名) ④突発性発しん7名(0.30名) ⑤咽頭結膜熱6名(0.26名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(107名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(30名) ③RSウイルス感染症(22名) ④突発性発しん(7名) ⑤咽頭結膜熱(6名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は107名です。定点当たり報告数は増加しました(4.22名→4.65名)。地域別にみると、丹南地区7.60名、福井市地区6.14名、二州地区5.00名、若狭地区2.50名、坂井地区1.33名、福井地区1.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は30名です。定点当たり報告数は増加しました(0.87名→1.30名)。地域別にみると、丹南地区4.20名、二州地区1.33名、坂井地区1.00名、福井市地区0.29名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は22名です。定点当たり報告数は減少しました(1.00名→0.96名)。地域別にみると、奥越地区4.50名、坂井地区2.00名、若狭地区1.50名、二州地区0.33名、福井市地区0.29名、丹南地区0.20名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は7名です。定点当たり報告数は変動ありませんでした(0.30名→0.30名)。地域別にみると、若狭地区1.50名、坂井地区0.33名、二州地区0.33名、丹南地区0.20、福井市地区0.14名の順となっています。

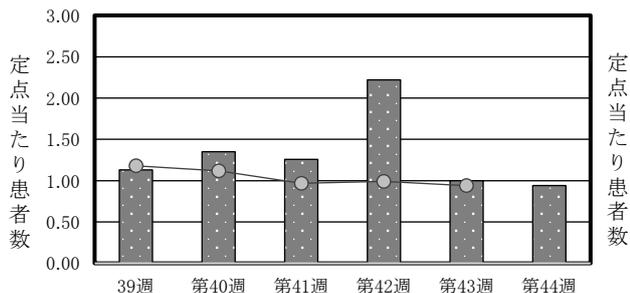
感染性胃腸炎



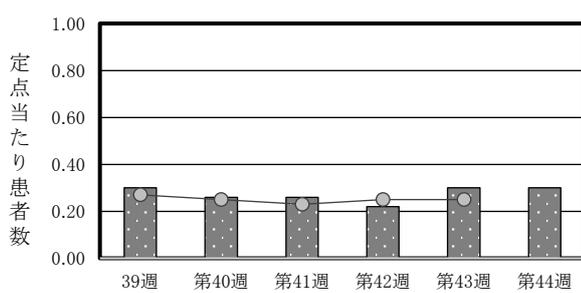
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



RSウイルス感染症



突発性発しん



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2022年第42週号(10月17日～10月23日)

発生動向総覧	<第42週>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は過去5年間の同時期の平均より少ないが、前週より増加した
注目すべき感染症	<梅毒>報告数は2019～2020年には減少したものの2021年から再び増加しており、今後の発生動向を引き続き注視するとともに、積極的な梅毒検査と早期診断、早期治療の実施が重要である
感染症関連情報	◆病原体情報 <速報記事> 定点サーベイランスにおける重層的な指標の有用性検討: 季節性インフルエンザにおけるNESIDでの定点当たり報告数と国立病院機構での検査数・陽性数・陽性率を含めたトレンド(傾向)とレベル(水準) ◆海外感染症情報 新型コロナウイルス感染症に係る世界の状況報告(更新87)/エボラウイルス病(スーダン型)-ウガンダ共和国/複数国におけるサル痘のアウトブレイク(更新8) ◆その他 新型コロナウイルス感染症関連情報について
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

◆全数届出の感染症(福井県)

一類感染症：報告はありませんでした。
 二類感染症：報告はありませんでした。
 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染（福井県2名）の報告がありました。
 四類感染症：報告はありませんでした。
 五類感染症全数把握対象：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（丹南1名）の報告がありました。
 梅毒（福井市2名、福井1名）の報告がありました。
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症（福井県2612名）の報告がありました。

類型	病名	年齢								
		0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60以上	非公表	
三類	腸管出血性大腸菌感染症									2
五類	カルバペネム耐性腸内細菌								1	
	梅毒				1	1	1			
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	302	480	274	341	382	293	540		

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 令和4年 第44週 令和4年10月31日(月)～令和4年11月6日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井市	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(43週)
インフルエンザ [*] (37)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)										153 0.03
小児科 (23)	RSウイルス感染症	2 0.29		6 2.00	9 4.50	1 0.20	1 0.33	3 1.50	22 0.96	23 1.00	2942 0.94
	咽頭結膜熱	1 0.14		4 1.33		1 0.20			6 0.26	8 0.35	233 0.07
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 0.29		3 1.00		21 4.20	4 1.33		30 1.30	20 0.87	1397 0.45
	感染性胃腸炎	43 6.14	1 1.00	4 1.33	1 0.50	38 7.60	15 5.00	5 2.50	107 4.65	97 4.22	7422 2.37
	水痘										273 0.09
	手足口病					1 0.20			1 0.04		2869 0.92
	伝染性紅斑										28 0.01
	突発性発しん	1 0.14		1 0.33		1 0.20	1 0.33	3 1.50	7 0.30	7 0.30	773 0.25
	ヘルパンギーナ					1 0.20			1 0.04		753 0.24
流行性耳下腺炎									1 0.04	87 0.03	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎										3 0.00
	流行性角結膜炎		*	*	*		*				146 0.21
基幹 (6)	細菌性髄膜炎										8 0.02
	無菌性髄膜炎										5 0.01
	マイコプラズマ肺炎									1 0.17	10 0.02
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)		*	*							
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)										2 0.00
	インフルエンザ(入院患者数)										2 0.00

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
 細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

令和4年第44週 令和4年10月31日(月)～令和4年11月6日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	感染性胃 腸炎(ロタ ウイルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月											～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	5			7				2			～11ヶ月									
1歳		1歳	8	2	2	19				2			1歳									
2歳		2歳	8	2	2	22				3			2歳									
3歳		3歳	1		3	15		1			1		3歳									
4歳		4歳		1		9							4歳									
5歳		5歳		1	4	7							5歳									
6歳		6歳			2	3							6歳									
7歳		7歳			4	3							7歳									
8歳		8歳				4							8歳									
9歳		9歳			2	4							9歳									
10～14歳		10～14歳			11	12							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				1							15～19歳									
20～29歳		20歳以上				1							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計	22	6	30	107		1		7	1		合 計									
前期計		前期計	23	8	20	97				7		1	前期計						1			
当期間/前期	***	当期間/前期	0.96	0.75	1.5	1.1	***	***	***	1	***		当期間/前期	***	***	***	***		***	***		
増減数		増減数	-1	-2	10	10		1			1	-1	増減数						-1			

***は前期計が"0"のとき